

クラブテーマ
実りある例会と心かよう奉仕

第21期 会長 竹若 豪
 2009~2010年度RI会長 ジョン・ケニー
 2650地区 ガバナー 富田 謙三



湖南省夏祭り。夜空にかかる「ロータリー・奉仕の架け橋」

会長の時間 会長 竹若 豪

いよいよ10月に入りました。この月は職業奉仕月間と米山奨学月間です。米山生の委天さんを受け入れておりますが、実にこの方人なつこい方で、色々と事業にも参加して頂き、又、例会では出席係りまでして頂いております。



本日はその米山月間にちなんで米山梅吉のルーツを調べてきました。1868年和田家三男として生まれ、20歳の時米山家と養嗣子として入籍27歳までアメリカ在住、三つの大学を修学、30歳に三井銀行に入社(明治9年)ダラスの三井物産の福島喜三次氏と知り合い大正9年(1920年)10月20日東京ロータリークラブを創立し初代会長となる。三井財閥の中枢にあったことから、相当な収入があったようですが昭和12年資財を投げ打って財団法人緑岡小学校を青山学院内に創立しその間個人的に東南アジアの留学生や多数の苦学生に学資援助したそうです。他にも三井財閥からの寄付によりハンセン病保養所、結核対策精神病、国民健康保険制度などにも取り組む。彼は、昭和21年4月79歳で亡くなられておりますが、東京ロータリークラブによって受け継がれ、その遺業をたたえ昭和28年11月今日の「米山記念奨学会」を設立したと言う事です。先日新聞に取り上げられたのが韓国のイ、ミョンバク大統領が自宅を除く全財産331億4200万ウォン(約25億円)を青少年の奨学事業の為寄付をしたそうです。「妻と暮らす家がれば十分」「貧しくても一生懸命に生きている人々の為に財産を使いたい」と述べたそうです。2007年の大統領選挙の公約通りと言うことですが、米山梅吉の現代版とも言えます。我々ロータリアンも精神面だけでも見習いたいものです。

幹事報告 幹事 中澤実任盛

- 1、本日例会は米山奨学生 朱天さんの卓話。例会終了後理事役員会開催。
- 2、次週例会は10月8日、職場訪問例会です。出席の方9:30事務局出発となりますのでよろしく願います。
- 3、9月26日(土)彦根キャッスルホテルにて広報雑誌委員長会議増井委員長、出席ありがとうございました。
- 4、9月26日職業奉仕担当者研修会。大角道雄委員長出席ありがとうございました。
- 5、10月4日湖南省市制5周年記念式典へ会長が出席。
- 6、10月5日湖南省市長会議に会長が出席されます。



四つのテスト ①真実かどうか。 ②みんなに公平か。 ③好意と友情を深めるか。 ④みんなのためになるかどうか。

卓話 米山奨学生 朱天さん

日本に来て2年、充実した毎日を過ごし、あっという間に過ぎたように感じております。新しい環境での生活は植物のように、根を下ろし葉を出し、周りから吸収することで花を咲かせそして、実った果実を味わうことができます。



日本に来て一年目は種を蒔き、成長し花を咲かせ果実を実らせるため、日本の太陽、空気、水に自分から慣れないといけません。しかし、これはそう簡単なことではなく中国の大学で二年間専攻した日本語を実際に使うチャンスがないまま日本へ来て、とても厳しい現実に直面しました。「人の話を聞いても意味が分からない、自分の意思を伝えられない」ことでした。目の前の世界を感じても交流することができず、まるで突然、口や耳が不自由になったようでした。授業でも先生の言葉が聞き取れず、脳細胞をすべて動かしても話の内容は覚えきれず、かろうじて覚えたことを使うにも数秒間以内に半分以上忘れていたり本当に泣きたいと思いでした。しかしそんな時間も権利もあります。これは自分が選んだ道ですから。そんな時期、よく中国にいた頃思い出しました。大学の独身寮で大好きなピアノ曲を聞いたり、毎週3回自由に水泳の練習をしたり、放課後テキストを抱えて学友たちと食堂で談笑したり、本を読みふけったりした日々が、なんと貴重で、新しい環境で茫然自失の私には懐かしく感じました。しかし日本へ留学することは自分が選んだ道です。多くの夢と期待を抱えていましたし、将来振り返ってみた時に、日本に来たことに決して後悔したくない。ですから自分の中の常識にとらわれず、ルールを変え、癖を治しながら、環境の違いによって生じる言葉や習慣、人間関係などの違和感をなくし、外国人だからと言い訳せずに挑戦していく決意しました。その結果、課外活動にも積極的に参加して、半年間で日本人の友人は0人→40人に増えました。

また、将来の仕事に経営に関する専門知識が必要と考え、交換留学プログラムを通じてビジネスの最前線である日本に来ましたので早く大学院に入り本格的に研究を展開したいと思い、半年間で経営学の基礎知識を身につけ、飛び級で立命館の経営学研究科に進学する目標を掲げました。しかし、当時は経営学の知識は全く無く、多数ある経営学独特の専門用語も、サブプライムローンでさえ聞いたことがなかった私は講義の内容もほとんど理解できませんでした。そこで、飛び級は考えずに、私は動き始めました。まず、戦略、人事、生産など幅広く13科目を受講し、勉強の範囲を広げました。毎回授業前に予習し、専門用語を調べて覚え、講義後には復習も欠かさず深夜まで勉強をしました。疑問があれば、授業の直後に先生や院生の先輩に聞いたりし、講義内容が徐々に理解できるようになりました。また、日経新聞を読んで実際の現場で起こる様々な情報を知ることで経営学の理解を深めました。半年の間、食事を忘れるほど経営学の勉強に取り組んだ結果、優秀な成績で経営学研究科に飛び級進学できました。この経験から「困難に直面したときには、怖がらずに素直に一つ一つの問題に取り組み、全力で努力し必ず困難を乗り越える」が私のモットーになりました。大学院に入って、できる限り中国の両親に迷惑をかけないように、家から自転車まで50分かけてデパート食料品売り場でアルバイトを続けました。デパートには、実に多様なお客様がいました。売り場の一つの社会を見ているようで、色々な社会経験が出来るように感じます。例えば、お客様の服装、歩き方、店員への接し方、又、店内の滞在時間など、行動パターンを見ることが出来ます。お客様以外にも、百貨店ならではの取扱商品から、珍しい商品を知ったり、「売れ筋の商品」を早く把握できたりと、異文化に対する好奇心が満たされる職場でした。こういった経験をする事で人や物の多様性を認め、既成概念に捉われず、物事に関し柔軟な判断が出来ると思ひ、猛暑でも酷暑でもアルバイトに行っておりました。最初のところ、家からお店まで遠く、よくギリギリに入りましたが、二週間後には誰よりも早くお店に着き働くようになりました。また、お客様に挨拶することさえ恥しかったのが今ではお客様を喜ばせるために元気な声で挨拶でき、苦手だった関西弁も常連のお客様と話せるようになって、笑顔で一日働くようになりました。アルバイトでもしっかり責任感を持ち、専門性を追求し続けた結果十ヶ月間後にはリーダーに任されることができました。こうして、私は研究室とアルバイト先を行き来し、充実した毎日をすごしていましたが、毎日同じリズムでいると、新しい考え方にぶつかると同時に、溢れる情報の中で自分自身はどんな価値を持つべきなのかが分からなくなり、自分らしさが足り

なくなってきたと感じるようになりました。改善案として中国で10年間続いていた雑誌を読む習慣を日本でも始めました。また、撮影が好きな私は、学校の休みを利用して、一人で日本の有名な観光地を満喫しました。カメラとココロで撮ることによって、日本の美しさを知り、日本をさらに好きになりました。撮れた写真を選んで、学校の写真サークルの仲間とコメントしたり、写真ショーに出展することで、色々な人とコミュニケーションをとることができました。勉強やアルバイトが頑張るだけではなく自分らしさを大切に、毎日楽しく過ごすことで知恵と人間力を磨いています。コツコツと努力してきた結果が評価をされ、ロータリー米山の奨学生になることができました。心からうれしく思っております。この奨学金のおかげで、私はアルバイトを辞めて勉強や就職活動に専念することができております。自分の夢を次々と実現し、心の底から達成感を味わいながら生きていく一方で、頑張っていたけれど、納得できない事もあります。三月から就職活動をスタートさせ、日本で勉強した知識と経験を生かしていきたいという強い思いで頑張ってきました。最初のところは経済不況による厳しさを気にせず、好きな業界への就職活動をしていましたが、結果は好きな会社に入れず諦めかけた事もありました。ずっと持っていた夢はこういう形で終わるのか、自分の情熱を見せ戦いたいのにと納得できなかった状態でした。しかし自分に語りかけ、悩んだりして、自分の思いをリアルに感じるにつれ心が晴れて、自分の内面が変化し研ぎ澄まされていくのを感じました。勇気と行動力に支えられ、9月には大阪にある中小企業から内定をもらいました。しかし、その会社では自分の好きな仕事が出来ず、もう半年間以上に頑張っていた自分として納得できない結果になる気がします。もっと自分に合う会社が見つけるため、残る半年間に修士論文を書きながら、就職活動を続けていきたいと思っております。私には本気で実現したい夢があり、それを実現するための行動力と勇気があります。だから学生時代に後悔を残さないように、苦勞しても頑張っていきたいです。学生に限ったことではなく、社会人になっても、むしろ歳を取れば取るほど、生き生きと目標に向かって輝いて生きていきたいと思ひます。

ニコニコ箱報告

- 2009年10月1日 第973回
- 竹若 豪 朱天さん竹若豪ありがとう。夢と希望をかねる為に最後まで頑張ってください。
 - 山元 隆彦 10/8移動例会の日が誕生日です。来週お祝いの品があるかな?でも誕生日を祝っていたいで。
 - 中澤実任盛 朱天さん卓話ありがとう。いつもの笑顔のウラには大変な苦勞もあるんですね。これからも頑張ってください。
 - 川北 清満 朱天君、日本での自分の行動に茫然自失したとおっしゃいましたが私はあなたの考え方と行動に対して茫然自失の思いです。あなたならきっと思いを達成できると信じています。
 - 加藤 建造 朱天さん卓話ありがとう。
 - 三峰 張巨 お誕生日の皆さんおめでとうございます。前向きな朱天さんの頑張りに元気をもらった気がします。卓話ありがとう!
 - 桑名 宏幸 てんちゃん卓話ご苦勞様。ありがとう。
 - 塚本 茂樹 朱天ちゃん卓話ありがとう!がんばってください。
 - 伊地 智良雄 朱天さん本日はご苦勞様でした。世界の人類の為に働ける人に育っていただく事を祈っています。
 - 山本 善通 朱天さん素晴らしい卓話を聞かせていただきありがとうございます。良い勉強をさせていただきます。
 - 井出 貴史 朱天さん食事をせかしてすみませんでした。又卓話ありがとうございました。
 - 上西 保 朱天さん卓話ご苦勞様でした。日本で大変苦勞されたんですね。これからも益々がんばってください。日本のよいところを備って広めて下さい。お体を大切に。
 - 井島 均 妻の誕生日を祝って頂いてありがとうございました。朱天さん頑張って日本をよく理解してくださいね。日中関係に役立つ人に成長していただくことを願っています。
 - 富田 喜義 野村先生クリニック開設おめでとうございます。今後の通気医療の発展に貢献される事を祈念いたします。朱天君卓話ありがとう。実のある例会でした。
 - 平松 善雄 朱天さんご苦勞様。
 - 石原 久歳 職場訪問例会大角委員長ご苦勞様です。ガンバレ朱天ちゃん!!
 - 宮島 正義 朱天さん卓話ありがとう。日々貴方が努力している事がよくわかりました。頑張ってください。
 - 園田 英次 天ちゃん日々成長していますね!頑張ってください。

本日合計 45,000円 累計 745,000円